



福岡舞鶴ライオンズクラブ

2024年

視覚障がい者・盲導犬育成支援チャリティ狂言

第六回

狂言師 野村万禄による

きょう げん

「はじめての狂言」



袴狂言

ふくろう やまぶし
梟山伏

解説

とある兄弟の弟が、山から戻ってくるとうとうも様子がおかし、「物(もの)の怪(け)」に取り憑かれたようです。兄は色々治療をしますが、中々効果がありません。そこで、山伏(修験僧)の祈禱師のもとを訪ねて、弟の容体を診てもらおうよう頼みます…。

威厳のある山伏の狼狽ぶりや、物の怪の奇声を発する弟の仕草が笑いを誘います。感染力絶大の難病、皆さんもご注意ください…。

本狂言

ふみにない
文荷

解説

太郎冠者と次郎冠者は、主人から恋文を届けよう命じられる。文を持ちたくない二人は、道々文を押し付け合うが、やむなく竹竿に結んで二人で担ぐことにする。なぜか文が重く感じられるので、誦しながら運んでいく。手紙の中身が気になるので仕方がない二人は、とうとう文を開いて読んでしまっただが…

能「恋重荷」のパロディになっている作品です。登場人物のやり取りの面白さに加え、謡曲を取り込んだ興味あふれる内容になっています。

● 分かり易い狂言の解説付き

2024年11月28日(木)

開場 / 18:00 開演 / 18:30

会場 / 大濠公園能楽堂

福岡市中央区大濠公園1番5号 TEL 092-715-2155

前売・当日とも ¥3,000

※チケットは大濠公園能楽堂でも取り扱っております。

出演者 / 吉住 講・吉良博晴・杉山俊広・雪野洸太

野村万禄プロフィール

1966年 東京生まれ。故・六世野村万蔵(芸術院会員・人間国宝)の孫。伯父の初世野村萬(芸術院会員・人間国宝)に師事。

1990年 東京藝術大学音楽学部邦楽科能楽専攻卒業。

2000年 三世野村万禄襲名。野村万蔵家別家を興す。

福岡在住。九州各地に稽古場を開設、一般にも広く門戸を開き、福岡を拠点に狂言の普及と発展に努めている。

クラシックアンサンブルやピアノとの共演、現代劇への出演など、古典芸能にとどまらず幅広く活躍中。

公益社団法人能楽協会・九州三役会所属。重要無形文化財総合指定保持者。

公益社団法人 能楽協会 本部理事・九州支部長

平成22年度福岡県文化賞受賞。

■主 催 福岡舞鶴ライオンズクラブ

■共 催 公益財団法人九州盲導犬協会

■お問合わせ 福岡舞鶴ライオンズクラブ

福岡県糸島市東702番地1

福岡市中央区天神3丁目15-24 三天第一ビル3F

TEL092-324-3169

TEL092-771-5783